

第2510地区 第11グループ



2007~2008

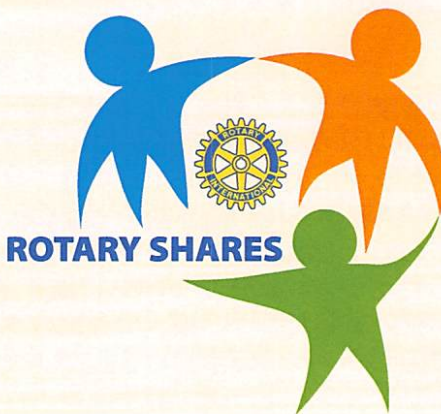
The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2007~08年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは
分かちあいの心



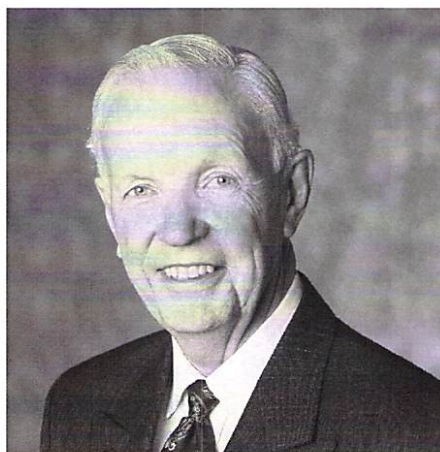
2007~08年度
国際ロータリー会長

ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

Wilf. Wilkinson

石橋輝夫 会長 テーマ

—— ゆっくりと、ほどほどに ——



ウィルフリッドJ.ウィルキンソン 2007~2008年度国際ロータリー会長

《第2111回例会》 第 1 号 7月4日(水)

本日のプログラム

「会長他就任挨拶」

★会 長 石 橋 輝 夫

★幹 事 渡 部 二 康

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二丁目ビル4F TEL23-3870

会員の増強につきましては、「新規会員の積極的勧誘」を目指しました。年度当初の、泉会員・深瀬会員のお二人で終わり、途中で増ができなかったのが残念でした。また「元会員の復活」を挙げましたが、成田会員がお帰りになり、良かったと思っています。

「退会防止」につきましては、崎野会員が奥様のご病気ということで退会され一名ございました。

予算につきましては、皆様のご理解をいただきまして、特別会費のかたちで徴収させていただきました。ニコニコBOXは、月一回を義務的にしましたが、非常に温かい友情あふれる協力で予算を大幅に越すことができました。

奉仕活動につきましては、「洞爺丸慰霊碑の清掃」は、9月13日に22名の参加で晴天の中での心地よい清掃ができました。「函館ハーフマラソン」は9月24日、24名の会員が参加してくれ、次年度よりは移動例会のかたちが執れると思います。福祉施設関係の「花いっぱい」による慰問に関しましては、先方の施設のトップ交代により活動への理解が得られず、見送りとの報告を受けています。

友好クラブにつきましては、台北東北RCの25周年に、会員17名、夫人10名、ビジター16名の43名で行ってまいりました。

財団・米山については、一ヶ月1000円の財団寄付と、一ヶ月500円の米山寄付を継続いたしました。ならびに毎月第一例会での財団BOX寄付も継続させていただきました。

IMは函館RC・北斗RCのホストで開催いたしました。ガバナー公式訪問はRIの意向を伝えていただきました。

会員の皆様の温かい御友情で無事一年間過ごすことができました。各委員長さんと会員皆様、ならびに事務局の皆さんに感謝します。この一年間、本当に有難うございました。

(会報担当者：弗田 和則 委員長)

石橋をたたいて渡る・・・

めまぐるしく変化する現代社会

今ほんとに必要なことは、「ゆっくりとほどほどに」

石橋をたたいて渡るくらいの慎重さでは？



函館北ロータリークラブ

石橋をたたいて渡る提案

石橋輝夫

(広告掲載：石橋 輝夫 会長)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

◎ 6月13日出席報告 (小笠原委員長)

会 員	31名	出席率対象会員	30名
		出席規定免除会員	1名
		出席率規定免除会員	0名
当日出席	25名	当日欠席	5名
他クラブ出席	3名	出席合計	28名
出席率		93.33%	

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・7月11日
プログラム

「新入会員卓話」

函館ハーバービューホテル 総支配人 金田 幸二 会員

6月27日の記録

◎司 会 柴崎 晃 会長 ◎齊 唱 手に手つないで、四つのテスト

◎ビジター 函館五稜郭R.C.辰巳伸明君

◎会長報告 柴崎 晃 会長

○退会の竹谷会員に一言お願い致します。



＜竹谷会員挨拶＞

自分がロータリークラブに入って9年で、記憶では現幹事の山下さんと同日の入会だと思います。一乃松さんでの新年会の際に入会挨拶をしました。

時間をいただいたので少し職歴を申し上げます。

実は、火事になったホテルニュージャパンに横井さんのずっと前の藤山社長の時、昭和37年より5年程いました。その後、出身地のホテル青森に5年程勤め当ホテルにきました。ここ国際ホテルで35年勤めました。

高校卒業後すぐ上京してからトータル45年勤め、ただいま63歳でございます。

函館に来て、歴史と文化のある函館が好きで住み着いてしまい、家も建てました。

素晴らしい顧客・社員・友人、さらに家内にめぐまれ今に至っています。

言葉として「手なりで流れていく、多くを望まなければ幸せはどこにでもある」というのが好きです。

この後は、おだやかで・なごやかな人生をすごしていけるのかなと思っています。

いろいろとお世話になり、本当に有難うございました。

○函館ゾンタクラブより役員就任の挨拶状が届いております。

◎幹事報告 山下 清司 幹事

○千葉港R.C.より会報が届きましたので回覧いたします。

○函館東R.C.7月3日夜間例会に変更です。

◎親睦活動委員会 成田 豊 委員

ニコニコBOX投入報告

函館五稜郭R.C. 会長 藪下 明氏(L)

……この度の、父の葬儀にあたり貴クラブよりお心遣いをいただき心より感謝申し上げます。

父も92歳の高齢で、人生を燃焼尽くして他界したと思います。

本来ですと直接お伺いし、ご挨拶を申し上げるところでございますが、何分ロータリーとしての年度末ですので、書面にて失礼することお許し下さい。

貴クラブの益々のご発展を祈念し、御礼とさせていただきます。

柴崎会長……1年間ありがとうございました。

山下幹事……1年間ありがとうございました。

森 会員・泉 会員・石橋会員・渡部会員・藪下会員・成田会員・南木会員・増山会員・新 会員
小笠原会員・弗田会員・齊藤会員・増田会員・松見会員・中川会員・西尾会員・松橋会員

……会長、幹事ご苦労様でした。

竹谷会員……今日でお別れします。

◎会長・幹事・各理事退任挨拶



●ロータリー情報委員会・クラブ奨学会委員会 南木 哲雄 委員長

この一年間、会長のお役にたてたのか、はなはだ疑問ですが、会長・幹事、本当に一年間ご苦労様でした。

●社会奉仕委員会 森 秀樹 副委員長

高田会員が、大変なアイディアマンかつ積極的に走りまわってくれて全面的に委員会を背負ってくれました。大変ご苦労様でした。



函館ハーフマラソン支援奉仕事業を軌道に乗せた方とご記憶ください。
また活動計画では「花いっぱい運動」がありましたが、諸事情により実現できなかったことを詫びていました。

● **新世代委員会** 松見 修二 委員長

柴崎年度が始まる前に保育園のバザーへの協力をいただき有難うございました。
その他、活動としては特にありませんでした。
なお、来期の地区新世代委員会委員長に任命され、プレッシャーを受けています。



● **職業奉仕委員会** 山下 清司 委員長

社会奉仕の活動が看板のため目立ちませんでした。函館市の港湾流域下水道事業組合の見学を10月にさせていただき、11月には、健康診断を実施することが出来ました。
来期も多くの職場見学等ができればいいなと希望します。



● **幹事** 山下 清司 幹事

柴崎会長の「今、出来る事から始めよう」とのテーマによりハッパをかけられた結果出来るものしか出来なかったなあと実感しています。
会長はじめ理事・役員その他、たくさんの委員長に助けられ、おかげさまで任期をまっとうすることが出来ました。ひとえに皆様のお力あつての幹事だなど、最後になって感じたところでございます。

会務報告といたしましては、48回例会、年次総会1回、移動例会3回、夜間例会9回、早朝例会2回、理事会12回、クラブ協議会4回でした。
主な行事としては、ハーフマラソンが良い印象に残っていますが、会長の指示のもと「夫婦同伴の夜間例会を多くしようや」ということで、非常に楽しい夜を過ごさせていただき夫婦間に笑顔が多くなりました。家族巻き込みでのクラブ、非常にありがたいクラブでした。
今年度、合同事務所当番幹事でしたが、色々な相談をされたり色々な話に巻き込まれ感じたことは当北ロータリークラブの結束力の強さでした。歴代会長および構成会員のリードの賜物かと思えます。まだまだ若手ですが、これからも知恵およびご指導をいただきながら、会員としても成長していきたいなと思えます。一年間どうもお世話になりました。有難うございました。

● **会長** 柴崎 晃 会長



会長を拝命いたしまして長いだろうなと思っていましたが、終わってみれば、あっという間の一年間でした。函館北ロータリークラブの会員が、素晴らしかったの一語につける気がいたします。特に年度当初に、特別会費というご負担を提案させていただきまして、会長の思うとうりにとの声のおかげさまでこの一年間、赤字になることなく、しっかりできました。次年度にも、例年並みの繰越金がだせるのではと思っています。本当にこのクラブの会員になって良かったなと思っています。

今年度のR I 会長ウィリアム・ビル・ボイド氏が、次のように述べられております。
一年間は、あっという間に過ぎます。終わった後に自分が何かできたかを反省する日はすぐにやってくるでしょう。皆さんがやるべき事は、言葉ではなく、行動によって人々を導くことです。その基本はクラブの充実に向けて率先することに他なりません。クラブが充実することで新会員は増強し、現会員の退会防止につながります。地域社会の人々の目に映るロータリアンが誰しも、誠実且つ寛大で、礼儀正しく、品格をそなえた人物であるように常に心を配り「率先」してください。良いことだけを行い、それを楽しみましょう。

確かにそのとうりだなと思えます。今年度のテーマを「率先しよう」に絡め、身の丈に合った「今、出来る事から始めよう」にしました。この一年間、先ほど幹事も申してましたが、身の丈に合った事しか出来ませんでした。やったな、やり遂げたなどの気がしています。

例会につきましては、「ホームクラブの出席率の向上を目指したい。」とのべましたが、現実には、本年度例会は非常に出席率も高く多くの会員の皆様に出席していただきました。出席率は5月末で平均91%で、例年の80%前半に比べても非常に良かったと思えます。家庭奉仕という形で家族を巻き込みでの例会を多く開催いたしました。これも、出席率の向上につながったかと思えます。